

【研究代表者】

鎌田東二

(京都大学こころの未来研究センター教授/宗教哲学・民俗学)

【研究分担者】

鶴岡賀雄

(東京大学大学院人文社会系研究科教授/宗教学・キリスト教神秘主義研究)

町田宗鳳

(広島大学大学院総合科学研究科教授/比較宗教学・仏教研究)

棚次正和

(京都府立医科大学大学院医学研究科教授/宗教学・祈り研究)

津城寛文

(筑波大学大学院哲学・思想専攻教授/宗教学・神道行法研究)

井上ウイマ

(高野山大学文学部教授/スピリチュアルケア学・仏教瞑想研究)

倉島 哲

(関西学院大学社会学部准教授/社会学・身体論)

篠原資明

(京都大学大学院人間・環境学研究科教授/美学・まぶさび瞑想)

河合俊雄

(京都大学こころの未来研究センター教授/臨床心理学・ユング研究)

齋木 潤

(京都大学大学院人間・環境学研究科教授/認知科学)

乾 敏郎

(京都大学大学院情報学研究科教授/認知神経科学)

【連携研究者】

高橋英彦

(京都大学大学院医学研究科准教授/精神医学・脳科学)

吉川左紀子

(京都大学こころの未来研究センター長/認知神経科学)

【研究協力者】

西平 直

(京都大学大学院教育学研究科教授/教育人間学・教育哲学・臨床教育学)

やまだようこ

(京都大学名誉教授・立命館大学特別招聘教授/生涯発達心理学・ナラティブ心理学)

小倉紀蔵

(京都大学大学院人間・環境学研究科教授/韓国儒教研究)

中川吉晴

(同志社大学社会学部教授/ホリスティック教育学・臨床教育学)

熊谷誠慈

(京都大学こころの未来研究センター上廣こころ学研究部門准教授/仏教学・ブータン仏教・ボン教研究)

永澤 哲

(京都文教大学総合社会学部准教授/宗教学・チベット仏教)

村川治彦

(関西大学人間健康学部人間健康学科准教授/身体教育学・応用健康科学)

河村博重

(観世流能楽師・京都造形芸術大学客員教授)

中野民夫

(同志社大学大学院総合政策科学研究科教授/ソーシャルイノベーション・ファシリテーション)

木村はるみ

(山梨大学大学院教育学研究科准教授/舞踊学)

小西賢吾

(大谷大学・日本学術振興会特別研究員PD/文化人類学)

松嶋 健

(京都大学人文科学研究所研究員/文化人類学・医療人類学)

須田郡司

(写真家・京都造形芸術大学非常勤講師/石の聖地研究)

アルタンジョラー

(京都大学こころの未来研究センターワザ学共同研究員/文化人類学・モンゴルシャーマニズム研究)

山田真由美

(作曲家・音楽家/音バネ研究)

藤守 創

(パリ大学科学哲学研究所博士課程 神戸大学大学院医学研究科/統合医療の認識論的研究、医療哲学)

松田和郎

(京都大学学際融合教育研究推進センター特定講師・医師/神経解剖学・脳神経外科学)

古谷寛治

(京都大学放射線生物研究センター講師/分子生物学)

秋丸知貴

(美術史家)

【幹事】

奥井 遼

(京都大学こころの未来研究センター上廣こころ学研究部門特定研究員/臨床教育学・身体論・淡路島人形浄瑠璃研究)

長谷川千紘

(京都大学こころの未来研究センター上廣こころ学研究部門特定研究員/臨床心理学)

編集後記

❖「ワザ学」と「身心変容技法」というコンセプトを掲げて身心問題を再考してきたが、この領域は奥が深い上に、広大な事例の幅がある。また、身体から迫るフィールド研究も実験研究もある。方法論もテーマも多様で、豊富。尽きることがない問題群の「バンドラの箱」を開けてしまつて收拾がつかなくなってきたら、そこはそれ。ホラを吹いて回収することになるので、くれぐれもよろしく願います。(鎌田東二)

❖庄巻のボリュームとなった本号の発端は、毎月のように盛り沢山に重ねられた研究会でした。毎回多分野の方が多彩なテーマを持ち寄って来られ、学問的な粋がいまだ定まらない場所いわば無法地帯で議論するかのような数々の研究会は、そこに居合わせるだけで身心変容が果たされるような行場となつていくように思います。それぞれの分野の言語を駆使しつつ、異なる言語圏の方に向けて翻訳を企てるかのような先生方の議論の技法も庄巻ですし、そこから新しい言語が生まれてくるような胎動を感じています。(奥井遼)

❖第3号はA4判で二二四頁という、単行本なら二、三冊分の冊子になりました。創刊号が一、二四頁、第2号が一六〇頁でしたから、大変な膨張率です。内容もますます多岐にわたつてきました。どうやら鎌田先生は身心変容技法の曼荼羅図を目指していらつしやるようです。本号も梁根千夏子さん、そして組版担当の東浩美さんの献身的な協力のおかげで何とか間に合わせることができました。梁根さん、東さん、デザインの尾崎閑也さん、ありがとうございます。(原 章)

*本誌編集委員の奥井遼京都大学こころの未来研究センター上廣こころ学研究部門特定研究員の学位請求論文「わざの臨床教育学——淡路人形座における人形遣いの稽古および興行に関する現象学的記述」が、本年二月二〇日、京都大学大学院教育学研究科より学位認定され、このたびめでたく「博士(教育学)」を授与されたことを報告します。

身心変容技法研究 第3号

科研基盤研究(A)

「身心変容技法の比較宗教学——心と体とモノをつなぐワザの総合的研究」
(課題番号23242006)

発行日 二〇一四年三月三日

発行 京都大学こころの未来研究センター 身心変容技法研究会

〒606-8501 京都市左京区吉田下阿達町46

京都大学稲盛財団記念館内 電話075-753-9670

http://waza-sophia.la.cocacn.jp/

表紙画像 出雲・命主社の御神木 撮影：鎌田東二

編集 編集工房レイヴン 原 章

デザイン 鷺草デザイン事務所 尾崎閑也

印刷 NPCコーポレーション